www.garde-intl.com

# **KOREA Report**

July 2020

#### **CONTENTS**

\* Project 1: Doosoogobang

\* Project 2: Chahong Ardor Cheongdam



## 1. Doosoogobang

# **Project Overview**

Doosoogobang は、僧侶があえて都心に近い場所で多くの人とコミュニケーションをとるために企画された精進料理店である。 その僧侶とは、ネットフリックスの料理ドキュメンタリー「Chef's Table」に出演し、食と自然に向き合う姿勢や食べるという行為 について世間に衝撃を与えた人物、正寛(チョングァン)。

秀麗な空間として演出するよりも、日常的ではあるが特別な空間に感じられるよう工夫を施している。大きく分けて、中央ホールとクッキングスタジオ、VIPスタジオ、そして屋上の畑で構成される。お茶を飲む縁側も設けた。VIPスタジオは、僧侶のデモンストレーションを見て、食事をした後にお茶を飲む場所で、本来僧侶が寺で生活する小さな部屋をそのまま反映した空間である。一日に限定数だけの精進料理を提供し、多様なイベントや菜食クッキングクラスを開催するなど、僧侶自らつくる精進料理を味わえる貴重な場所である。

#### **Project Details**

1. Brand: Doosoogobang

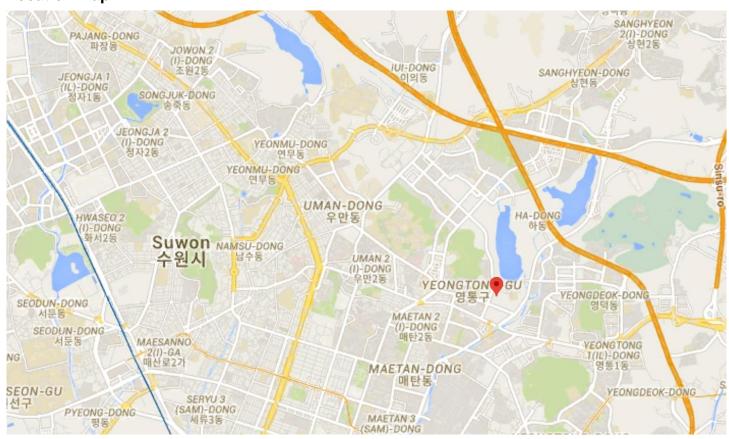
2. Type of Business: Cooking Studio

3. Open Date: 10/2019

4. Size: 234  $\text{m}^2$ , Terrace-310  $\text{m}^2$ 

5. Location: 80, Gwanggyohosugongwon-ro, Yeongtong-gu, Suwon-si, Gyeonggi-do, Republic of Korea

## **Location Map**

















































## 2. Chahong Ardor Cheongdam

#### **Project Overview**

白色は美容院では選び難い色である。なぜならカラー剤など色が移る可能性が高いからだ。しかしその白色を「Chahong Ardor」はブランドカラーとして選んだ。年に1度、塗装をしなおす手間があっても得られるものがあるからだ。Chahong Ardor は他の美容室とは差別化した、ブランディングとしての「色」をつけることができた。

1 階はサロン空間であり、内装に取り入れた白色が与える暖かさとグリーンを取り入れて自然を演出したエントランスのつなぎを壊さないよう、インフォデスクも最大限に人為的なものからかけ離れた素材を使っている。

2階はスタッフの作業空間であり、窓にこだわった。既存の窓に深さをつけてフレームに集中できるよう視覚的な効果を加えている。3階の窓は、周辺環境と光を内部に引き入れて空間に自然な美しさを表現した。

#### **Project Details**

Brand: Chahong Ardor Cheongdam
Type of Business: Beauty Shop

3. Open Date: 9/2019

4. Size: 650 m<sup>2</sup>

5. Location: 17-3, Dosan-daero 75-gil, Gangnam-gu, Seoul, Republic of Korea

# **Location Map**

